

## 吉田口登山道の規制について

山梨県

## 1 今年度の富士登山の状況

## (1) 登山者数

137, 236人（過去10年間で6番目の多さ）

## (2) 行った対策（⑦は令和5年度に新たに行った対策）

- ・ ⑦県警と連携した登山者の安全確保
- ・ ⑦安全登山巡回指導員の増員
- ・ ⑦七合目・八合目救護所の延長
- ・ スバルラインの営業時間短縮、許可車両以外の進入禁止
- ・ 山中関係者への危険情報の発信・共有化
- ・ 登山者へ向けた広報・指導強化

## (3) 弾丸登山の状況

今シーズンの弾丸登山者数は3,800人余であり依然として多くの弾丸登山者が見られ、登山道での寝込みや焚き火といった行為が見られた。

## 2 今後の課題

県としては、安全な富士登山を確保するため、以下の2点の課題について対応を検討している。

- (1) 頂上付近の著しい混雑を解消する。
- (2) 登山道での寝込みや焚き火といった行為を解消する。

## 3 課題解決のための対応（考え得る方向性）

- (1) 登山者数の上限を設定し、上限を超えた場合は登山を規制する。
- (2) 登山を開始する時間を設定し、設定された時間以降は登山を規制する。